

人生、ブラボー！ (2011)

STARBUCK

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2013/01/26

公開情報 クロックワークス=コムストック・グループ

映倫 G

【キャッチコピー】

会いたい 会いたくない
めんどろだけど愛おしい

【解説】

若い頃にバイト気分で行った精子提供のせいである日突然、142人もの子どもたちから身元開示の裁判を起こされたダメダメ独身男の混乱と心の成長を笑いと感動で綴るカナダ発のハートウォーミング・コメディ。各地の映画祭で評判を呼び、ハリウッドでの英語リメイクも実現。主演はコメディアンや俳優としてのみならずマルチに活躍するカナダの才人、パトリック・ユアール。監督は「大いなる休暇」の脚本で知られ、監督としてはこれが2作目のケン・スコット。

父親の精肉店を手伝う42歳の独身男、ダヴィッド。気ままでだらしない生活を送る彼は、膨らんだ借金の取り立てに追われ、妊娠が判明した恋人にも愛想を尽かされる始末。そんなある日、彼がかつて行っていた精子提供のバイトによって533人もの子どもが生まれていたことが判明、そのうちの142人から身元開示の裁判を起こされてしまう。友人の弁護士に泣きつき、なんとか逃げ切ろうとするダヴィッド。ところが、その子どもたちの中に彼が応援するサッカー・チームのスター選手の名前を発見した彼は、急に自分の遺伝子上の子どもたちに興味を持ち始める。そして自分が父親であることを隠して彼らへの逆訪問を開始してしまうダヴィッドだったが…。

【クレジット】

監督	ケン・スコット	Ken Scott	
製作	アンドレ・ルロ	André Rouleau	
製作総指揮	ケン・スコット	Ken Scott	
脚本	ケン・スコット	Ken Scott	
	マルタン・プティ	Martin Petit	
撮影	ピエール・ギル	Pierre Gill	
編集	イヴァン・ティボドー	Yvann Thibaudeau	
音楽	ダヴィド・ラフレシェ	David Lafleche	
出演	パトリック・ユアール	Patrick Huard	ダヴィッド・ウォズニアック
	アントワーヌ・ベルトラン	Antoine Bertrand	ダヴィッドの弁護士
	ジュリー・ルブレトン	Julie LeBreton	ヴァレリー